42 破天荒

平成三十年度版
創刊
第三号

○一学期中間考査終了○

お子様の準備の様子はどうでしたか？前月号でもお伝えしましたが、今回は、数字に踊らされてはいけません。ただ、中間考査に向けて、どう主体的に準備できていたかを、しっかりと分析してください。

「中学校とは違う」

まずはそれを感じることが一番。**進度**も、**深度**も違います。現実を知り、自分の能力を発揮する為に、何を、どう〝考え・動き始めるか〟現実を知れば、留まっているのは時間の無駄。行動に移しましょう。生徒・保護者様ともに、中には高校初の定期考査に、大きな**震度**を感じてしまっている方もいらっしゃると思います。そう感じることができるのは

悔しさ　負けん気　向上心

を持っている証拠。安定からは〝妥協〟が生まれやすい。それに比べれば、一度の激震は、次への活力です。ただし、こんな時こそ、人の不安を煽る誘惑が襲ってきます。まず、やるべきことは何か！

日々の当たり前の積み重ね

です。

自分は、この相高で「何を」学びたいのか？「何が」一番したいのか？そのために「何を」するべきなのか？

ヒントは、試験一週間前の授業中・提出状況・集中力・・・普段は、「分かりません」「忘れていました」「早く終わらないかなぁ」と眼で語りながら、五十分の間に何度も何度も見る時計。

試験前だからできること？それが、目の前の一つ一つの授業に、少しだけ、より積極的な準備（予習）、継続する確認の時間（復習）を、まずは細々と、そして、身に付けた自信とともに、徐々に太く繋がっていくことを心掛けて下さい。

いまは、できるのに「分からない」で片付ける弱い自分が、我が子に映るかもしれません。だからこそ、

自ら

を実践できるよう、**我が子を叱咤し**、大きな**愛**で、応援してやって下さい。口を開けさせ、与えるばかりにならないよう、どうぞしっかりと自分で噛みしめさせてやって下さい。その先に、意味のある

＋α

の経験を利用させてやるのもいいかと思います。意志のないところには、どんなに良い作戦も奏功しません。

五月十日に行われた人権講演会の感想（十人分）にも、ヒントが隠されているかもしれませんね。

人権講演会「ソーシャルネットワークのリスク」の生徒感想文

私は中学校でスマホを持ち始めて、アプリも全然入れていないので、セキュリティ面は大丈夫だと思っていました。しかし、ＬＩＮＥのアプリだけでも危険な状態になっていたので、今回の講演のおかげで、少しは安全なスマホになったと思います。一番興味深かったのはスマホを触っている時間と勉強時間の関係です。私は、スマホの時間がやたら長いので、ただでさえ勉強時間が少ないのに、その件で学力が下がると聞いた時、このままでは駄目だと思いました。Ｇｏｏｇｌｅマップは入れてないですが、タイムラインでは、自分の行動範囲が丸分かりで、ストリートビューまで綺麗に映っていました。母も、よく空き時間にゲームをしています。従妹の母も、小さい子どもがいるのにスマホ使用時間が長いと思うので、今日の話でお互いがスマホ依存とならないようにと、伝えます。

（１組女子）

私は常日頃から、スマホの使い方、特に個人情報が漏れる危険性を認知していたので、講師の先生がおっしゃっていた通りの設定になっていて、安心した。

一番印象に残っていたのはパスワードの事だった。私は、パスワードはできるだけ複雑にしているところは良かったけれど、同じものを使い回していた。なので、面倒なことかもしれないけれど、一つ一つのサイトやアプリなどに登録するときは別々のパスワードにしようと思いました。

今回の講演で、改めてスマホの利便性と危険性は、表裏一体なんだなと感じることができ、自分の使い方を、よく考えてみようと思った。

（１組男子）

今まで、中学校でもスマホやネット、ＳＮＳの使い方についての講演会はありましたが、実際にあった話をこんなにたくさんしてもらったり、設定の方法を詳しく話してもらったことはなかったので、初めて知ったことや、自分が危険な設定をしていることにも気付けたりと、とてもためになる時間となりました。ツイッターなどの書き込みはこれからの自分の進路や就職先にも関わることを知り、自分の言動や行動に気を付けて生活していかなければならないことを改めて実感することもできました。今日の話を、帰って親や家族に話そうと思います。これからも、使用法に気を付けて高校生らしい学校生活を送れるようにしようと思います。スマホやネットの使い方で、自分の人生が変わるかもしれないことを知れて良かったな、と思います。

（２組女子）

「ソーシャルサイトのリスク」を聴いて、僕は、毎日当たり前に使っているスマホが少し怖くなりました。ハッキングウィルスなどで、スマホのカメラなどの機能が乗っ取られると聞いて、そう思いました。また、パスワードも、数字８桁だと解読するのに一秒だと聞いて驚きました。僕は、パスワードが全部同じなので、家に帰ったら全部違うものに変えようと思います。数字だけでなくアルファベットや記号も使おうと思いました。

スマホを長時間使用する人と、短時間の人とでは、学習効果に差が出ることも驚きました。僕は、勉強も長時間しているから、スマホもと、一日三十分以上使用していたのですが、スマホ使用法はもっと考えようと思います。また、勉強も「ながら」もやめようと思います。今日の講演を聞いてスマホの恐ろしさや設定について考えることができました。これからは慎重に、適切に使おうと思います。

（２組男子）

今まで、自分の中でＬＩＮＥは「安全なＳＮＳ」だと思っていた。しかし、ちょっとしたことで、そのＬＩＮＥが乗っ取られる危険性があることがわかった。特に、外部にパスワードが漏れてしまい、ＰＣ等から遠隔操作されてしまう。そんなことも起こり得るということに、一番衝撃を受けた。さらに、スマホを使い続けると、電磁波によって脳に関わる病気にかかるリスクが倍以上増え、さらに、勉強時間に関わらず学力が低下することまで明らかになった。

私たちにとって身近な存在であるスマホに潜む恐ろしさとリスクを、私たちは十分に警戒して扱われなければならない。そして、自分自身の身を守るために、使用時間をしっかりと決めたり、設定をきちんと確認したりしなければならないことを、とても強く痛感した。

（５組男子）

僕は、高校に入ってからのスマホ使用だけど、普段あまり使わないので、知らない事だらけの事を知れて、良かったです。しっかり設定もして、個人情報も管理していたつもりだったけど、意外なところで、その管理ができておらず、少し怖くなりました。「自分は大丈夫」と思っていても、何処かから個人情報が洩れて、自分の将来や、周囲の人に影響を及ぼすのだと思うと、きちんと知識を身につけ、使用しなければと思いました。これから先の世の中は、色々な所で、色々な情報が飛び交う世界になるので、自分一人のことだけでなく、周囲の人のためにしっかり自己管理をして、ルールを守ろうと思います。小学生や幼い子までもがスマホを持つ時代なので、僕自身が、正しく知識を身につけた上で、周囲の人たちにもしっかりとした知識を伝えてあげたいです。

（３組男子）

今回、ネットトラブルでの事件について知り、「怖いな、使い方正しいかな？」と、自分のことを見返すことができました。ＬＩＮＥの設定では、いくつか誤った箇所があり、危険性を知った上で直すことができて良かったです。小・中学生も、インターネット使用法をきちんと理解せず、長時間利用をする現状は、正しい使用法を知り、正しく伝えていくよう、最優先して改善すべき点だと、改めて感じました。ネット使用過多による病気のリスクの増加で、脳の病に陥りやすいことを考えると、少しスマホを我慢するくらい、辛い生活を送ることの何倍も楽なことだと思いました。これからは、子どもから大人まで年代関係なく、一人一人が使用に関する意識改革が、一番大切だと思います。自分の生活も見直し、トラブルに巻き込まれたり、巻き込んだりしないように気を付けます。

（３組女子）

私は、セキュリティ対策がきちんとできているつもりだったけれども、今回の話を聞いて、まだまだ甘いことが理解できました。ＬＩＮＥやＴｗｉｔｔｅｒ、他のゲーム類など、対策しなければいけない物もたくさんあり、また、勉強への影響やトラブルについて、色々なことを学べて、とても良い経験になりました。最近では低年齢層へのインターネットの普及で、様々なトラブル、ウィルス作成など、僕たちでもできないことを、小学生がやっているのを聞き、恐怖さえ感じました。今日の講演会の話を、家に帰って家族にも話し、色々なトラブルについて知ってもらおうと思います。

スマホが生まれてから、まだ十年くらいしかたっていませんが、どんどん普及して、財布の代わりにもなっている時代です。まずは、自分のやるべきことをしっかりやり、きちんとコントロールできるようになりたいです。

（４組男子）

私は、スマホを使い始めてからまだ２カ月ほどなので、ＬＩＮＥの設定などは母が初めにしてくれたままでした。なので、今日の講演会では、新しいことをたくさん知りました。

また、スマホの使用時間が長い程、いくら勉強をしたとしても学力が低下する事実を知りました。スマホ使用時間の倍、勉強すれば学力が上がると思っていましたが、違っていて驚きました。しっかり時間を決めた使用、ということが大切だなと、改めて感じました。

また、母が妹と最近あまり会話がないと言っていたことを思い出したので、母と妹の会話の時間が増えるよう、今日の話を伝えようと思います。中学のときは、こんな講演会では、自分は持っていないので関係ない、と思っていましたが、今回は、スマホを持ってからの大切な機会と、大事にしようと思います。役立つ話をたくさん聞けて良かったです。

（４組女子）

スマホの設定で、未知の所がたくさんあったので、どれが良い設定で、悪い設定なのかを知ることができて良かったです。また、ネットに関しての悪い例を聞くたびに、ネットに対して悪いイメージを必要以上に持ってしまっていたことに気付きました。「ネットに書き込むことが悪いことではなく、書いた内容が重要だ。」という言葉を聞いて、いま一度自分を見つめ直し、ネットについて正しい知識を身につけ、それを正しく使えるようにしたいです。また、自分だけでなく家族や友人とも、スマホの使い方について話をし、考えていきたいと思います。

（５組男子）

今月はいよいよ相高祭

中学校の文化発表会等とは異なり、限られた時間の中で、舞台発表、模擬店、合唱コンクール、四十二回生は、舞台で全員合唱も行います。今年は学年を越えて、各組毎に同色、学年で同じデザインと、二つのグループの共通項となるTシャツを身に付け、相高祭を行います。一枚しかありませんが、このTシャツとともに十五・十六日の二日間、相生高校の新しい歴史を刻んでいくこととなります。次号で、詳細は報告させていただきます。

今週頭から、各クラス合唱練習を始めています。二週間、どんな仕上がりになりますやら。

全体合唱曲（課題曲）

旅立ちの時

各クラス自由曲

組	自由曲
1組	小さな恋のうた
2組	遥か
3組	渡月橋
4組	夏色
5組	COSMOS

応援よろしくお願いします！！

ボランティア参加関係

姫路　県立こどもの館　申込希望者　六名
相生泥んこフェスティバル（七月十五日）
各クラス三名計十五名
などなど

通学路清掃　5/24 ～中間考査最終日～

美化委員・通学委員を中心に、ボランティアも含めて、30人強の生徒が参加して、普段何気なく通学に利用している道の清掃活動に取り組みました。少し、緊張気味にスタートしましたが、学校西を南下し、公園辺りに差し掛かる頃には、考査からも開放されて、どんどん積極的に動き始めました。あっという間の小一時間。明日からまた、気持ちよく相生駅からの通学路を、楽しみながら上ってくるでしょう。

翌日 5/25(金)は
この側の陸橋近くで
第2回さわやか
挨拶運動でした
1組A班の皆さん
ご苦労様でした!

最後はペーロン祭 参加した一年生は ほぼ相生市外生 良い経験になったのでは

相生市の一大イベント“ペーロン祭”が、5月26，27日両日にわたり、盛大に催されました。本校も、生徒会4名をはじめとして、42回生10名を含めた計14名が、2018相生ペーロン祭にボランティアとして参加しました。27日（日）のパレード（午前中）に、プラカードを持ち、参加団体を誘導したり、パレードを円滑に行うために、通路警備にあたるなど、普段お世話になっている相生市の行事に、積極的に参加することができました。

六月の予定

五日（火）　除草作業
　体操服を忘れない
八日（金）　教育実習終了
九日（土）　土曜講座
十一日（月）　キャンパスカウンセリング
十五日（金）　相高祭（午後から）
十六日（土）　相高祭
十八日（月）　相高祭代休
二十日（水）　キャンパスカウンセリング
二十三日（土）　土曜講座
　ＰＴＡ進路研修会
二十九日（金）　期末考査第一日目

夏休み

７月中は全員、午前中補習です。
８月中・後半は、希望補習もあります。

自然科学コースは、
７月には、ＩＨＩ工場見学（希望者）
８月には、牛窓・スプリング８・兵庫県立大学理学部研修（全員）があります。

最近、お子様の中に気になる変化を感じることありますか？

高校生活も一段落付いて、新たな社会生活がお子様の中に生まれていると思います。世界が広がることと自体は、決して悪いことではありません。ただ、明らかな異変を感じられることはないですか？妙に口数が減ったとか、すぐに自分の部屋に入ってしまうとか、言葉遣いが少しきつくなったとか。

声を掛けたいんだけれども、つい躊躇してしまうようなことがあれば、どうぞ、遠慮なく担任の方にご相談下さい。

出欠、課題提出状況、授業中の姿を見る限り、大きく気になる生徒は幸い居ませんが、正直な表情は、一番気の許せる場所で出るものです。間もなく、中間考査の結果も返されます。

もし、気になることがあったら、早め早めに、情報共有をすることができたらと思います。